



2021. 3. 19

第8回「しずぎん起業家大賞」の受賞者が決定

静岡銀行(頭取 柴田 久)では、応募総数110件の中から、第8回「しずぎん起業家大賞」の受賞者7先を決定しました。あわせて、4月2日(金)に表彰式を開催しますので、その概要をご案内します。

1. 受賞企業

【最優秀賞：事業奨励金100万円】

▶ ジーニアルライト株式会社(浜松市) 代表 下北 良氏(新規事業部門)

- ①事業計画/ウイルス迅速検査機器の製品化
- ②受賞理由/製品発売後のニーズは極めて高いと思われ、光利用、医療分野はもとより、他分野での利活用なども大いに期待できる

【部門別優秀賞：事業奨励金40万円】

▶ 新規事業部門/株式会社エイディーディー(沼津市) 代表 下田一喜氏

- ①事業計画/コロナワクチン輸送に適した環境に配慮した保冷剤の提供
- ②受賞理由/ドライアイスに代替可能な技術とカーボンニュートラルで、時代の要請に 대응しており、ESGの観点からも魅力的な事業である

▶ 創業部門/西伊豆産地直売企業組合(西伊豆町) 代表 国本正徳氏

- ①事業計画/ツッテ西伊豆
- ②受賞理由/アフターコロナも見据えた体験型ビジネスで人の移動を前提としたモデルは、「地域通貨+地域資源」のモデルケースとして期待できる

【学生アイデア賞：事業奨励金10万円】

▶ Dropy株式会社(大阪市) 代表 山内響太氏(創業部門)

- ①事業計画/位置でつながるお出かけメモアプリ「Dropy」
- ②受賞理由/学生ならではの自由な発想で、地域、地元に向けたキッカケとなるアプリ

【コロナ対策アイデア賞：事業奨励金10万円】

▶ 株式会社イージステクノロジー(沼津市) 代表 茅野修平氏(新規事業部門)

- ①事業計画/クラウド通信型温感モニターの開発及び電子問診票の連携による効率的な診察の実現
- ②受賞理由/効率の良いコロナ対策として期待できるとともに、一般向けの拡大、拡張性が待たれる

【DX賞：事業奨励金10万円】

▶ 有限会社クロマニオン(浜松市) 代表 安田晴彦氏(新規事業部門)

- ①事業計画/仮想人物映像対話システムを活用した「高齢者向け非対面型対話インターフェイス」
- ②受賞理由/双方向の対話システムがおもしろく、高齢者だけではなく在宅勤務、大学生等へのメンタルケアにも応用できるなど、さらなる可能性が感じられる

【地方移住賞：事業奨励金10万円】

▶ 青山沙織(沼津市) (創業部門)

- ①事業計画/深海魚を、市場に並ぶタイミングで一般家庭へお届けします
- ②受賞理由/標本販売や観光分野とのコラボなどを継続することで新たなチャンスが広がるとともに、「ヘンテコ深海魚直送便」によって研究部門や展示関係の市場開拓も期待できる

2. 応募先に対する支援策

(1) 受賞者の特典

静岡銀行グループが下記により事業の成長をバックアップする

- ・ホームページリニューアル費用の補助（上限 10 万円）
- ・先進事例視察費の補助（上限 10 万円）
- ・静岡県内のオフィス賃料の一部補助（上限 10 万円）
- ・SBS 番組「元気！しずおか人」への出演推薦
- ・次世代経営者塾 Shizuginship が開催するセミナーや講演会への無料参加(1年間)
- ・女性経営者団体 A・NE・GO によるコンサルティングサービス

(2) 全応募者への支援策

事業計画のブラッシュアップのほか、各種セミナー・商談会の紹介や販路開拓支援等を随時実施

3. 表彰式について

- (1) 開催日時 4月2日（金）15時～15時45分
- (2) 開催場所 静岡銀行本部タワー 3階非常事態対策室（静岡市清水区草薙北 2-1）
- (3) 式次第 15時～開会
15時02分～ 支援取組事例紹介（動画の放映）
15時13分～ 表彰状・副賞授与、最優秀賞者のあいさつ
15時37分～ 記念撮影

【ご参考】第8回「しずぎん起業家大賞」の概要

- (1) 募集期間／2020年10月9日（金）～11月20日（金）
- (2) 募集テーマ／コロナに打ち勝つ！～新常态（ニューノーマル）時代の事業創出～
- (3) 応募資格／原則として当行営業エリア内（東京・神奈川・静岡・愛知・大阪）に在住する個人、または同エリア内に本店・拠点を置く企業等
- (4) 賞金等／各賞合計の総額 220 万円、その他受賞特典あり
- (5) スケジュール／静岡銀行グループ役職員および有識者で構成する審査委員会による審査を実施
 - ①一次書類審査(11月下旬)
 - ②二次書類審査（1月上旬）
 - ③プレゼン審査会（3月1日）
 - ④受賞者発表（3月中旬）
 - ⑤表彰式（4月2日）